

同にして市役所と市民の信頼関係を築いていき
たい。
―七つの公約のう
なつて5年。他市町か
そのために健康寿命
の向上を図りたい。ま
でも進めていきたいと
考える。

ラグビーW杯まで1年

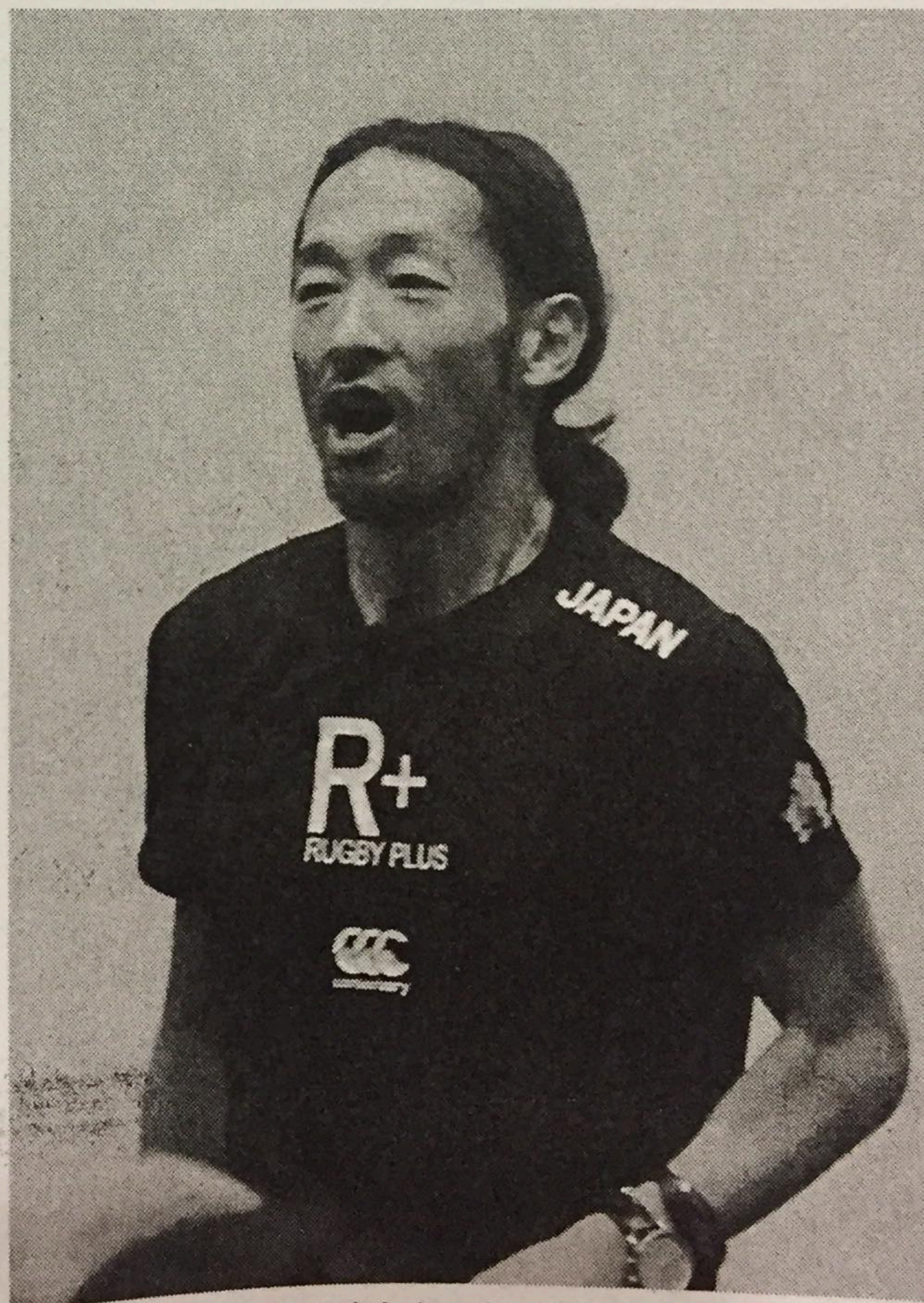
盛岡で外国人におもてなし 研修会

ラグビーワールドカ
ップ2019 釜石実行
委（会長・達増知事）
は2日、盛岡市大通の
岩手教育会館で「外国
人おもてなし研修会」
を開いた。県内の行政
関係者や商工団体、交
通、宿泊業の関係者ら
約120人が集い、誰
でも簡単に取組める
おもてなし対策を学ん
だ。

演題は「ラグビーフ
ァンがやってくる！明
日からできる緊急おも
てなし対策セミナー」
スクラム組んで岩手フ
ァンを世界に作ろう。
経営コンサルタントで
「いわて・かまいしラ
グビー応援団」公式ア
ドバイザーの村尾隆介
さん（45）が講師とな
り、外国人を迎え入れ
るために各地で取り入
れている手法などにつ
いて解説した。

村尾さんは「愛の反
対は憎しみではなく無
関心。インバウンド対
策には、外国人、そし
てその国に興味を持つ
ことが一番の対策」と
語る。東京デイズニー
ランドを例に「誰か一
人、一カ所ではなく、
全員でランドを背負
う。その意識の高さが
ファン、リピーターを
生んでいる」と分析。
「この精神はラグビー
のワンフオーオール、
オールフオーワンと一
緒。携わる全員がレベ
ルアップし、岩手はす
べてが素晴らしいこと
と言わせよう」と呼び
掛けた。

実際の取り組みで
は、相手にどこまで合
わせるか、どこまで対
策するかを「あらかじ
め」決めておくことが

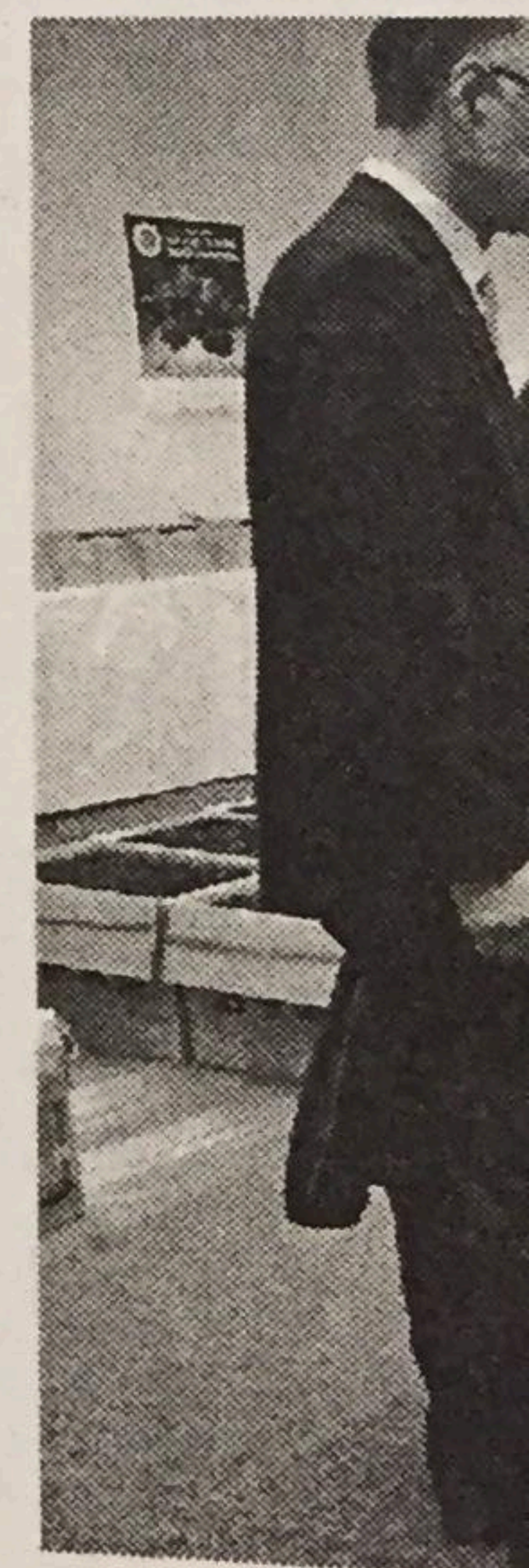


研修会でおもてなしについて解説する村尾さん

重要と指摘。多くの人
が不安視する英会話に
ついては、世界各地で
英語に違いがあること
を紹介し、「英会話講
師のよつに話す人はい
ない。困ったら書いて
もらおう」と、メモ用
紙やタブレット、スマ
ートフォンの活用を訴
えた。

受講した盛岡市の会
社員、村山博子さん
（63）は「愛情を持っ
て、シンプルに分かり
やすく盛り上げるアイ
デアをいただいた。県
民からもっと大会に向
けた盛り上がりを作り
たい」と話した。

研修会は19年の大会
本番に向け、多くの外
国人観光客が本県を訪
れる見込みであること
から、迎え入れる側の
準備を整えることを目
的として開催された。
22日には釜石市でも同
様の研修会を開く。



工
見な

な知識を持つて妊娠や
育児などをケアする助
産師を身近に感じても

に登録されている一人だが、実は気仙
出身ではなく、平泉、いわゆる西磐井